

平成 21 年 10 月 5 日
日興コーディアル証券株式会社

日興コーディアル証券 2009 年度秋季部店長会議 渡邊英二(代表取締役社長)発言要旨

新しい日興コーディアル証券の 3 つのキーワード「銀行・証券の融合」、「総合証券」、「グローバル」を定着させ当社の強みにする。

銀行・証券の融合

- ・ 銀行・証券の間で機能的かつ効率的な役割分担と連携を行い、銀行・証券の双方のお客様に最高の満足と安心感を提供する。
「融合」の成否の鍵は銀行・証券相互の信頼関係であり、その信頼のベースは「日興らしさ」を発揮して、まずは従来からの日興のお客様との関係を大切にすること。
地域における銀行・証券の部店同士の連携を重視し、金融商品仲介ビジネスにおいて双方の強みを活かした新しいモデルを確立する。
三井住友銀行との人材交流を積極的に実施する。

総合証券

- ・ 総合証券としての強固な体制を構築し、組織力を活かしたお客様に対する提案活動を質・量ともに強化する。
引受、投資銀行、大型 M&A における組織の設置と連携強化。
法人向けトレーディング業務の立ち上げ、ブローカレッジビジネスの強化。
法人 RM 組織、陣容の拡充。
法人部門の営業拠点を拡充するとともに、地域における支店長との一体的活動体制の整備。
三井住友銀行との連携を行う複数の組織対応の実施。

グローバル

- ・ シティグループとの関係は、10 年以上の歳月のなかで積み上げてきた当社の強みであり、この強みを戦略的業務提携と共に確りと継続する。
- ・ 自前の組織を地域特徴に鑑みて立ち上げる。

2009 年度下期経営方針

『お客様への価値提供を通じ存在感のある証券会社を目指す』

- ・ 従来より取り組んできた「利益率の向上」に加え、三井住友フィナンシャルグループとともに「収益規模の拡大を追求」する。

以 上